



- 二度と白衣を戦場の血で汚さない -

日本医労連憲法平和対策委員会

2015年5月21日発行

かがやけ!!

憲法ニュース NO.9

戦争は嫌だ！憲法守れ！日本のどこにも基地はいらない！安倍政権の暴走ストップ！

日本医労連第8回憲法平和交流集会

5月17-18日昨年12年ぶりに再会した、第8回憲法平和交流集会が神奈川のマホロバマインズ三浦で開催されました。まずは日本医労連「輝け憲法DVD」を鑑賞し、続いて平和対策委員会事務局の煙崎中執より「戦争と医療」について問題提起、その後、沖縄の中村司さんより「沖縄の基地問題と基地闘争について」、山口の中村慶さんより「岩国基地拡大と現状」、北海道の吉田岳彦さんから「平和を守る活動は労働組合の柱」の特別報告を受け交流し、その後2日目フィールドワークの事前学習として神奈川平和委員会の鈴木和弘さんから「横須賀基地と米軍」について学習しまし



た。2日目は1977年米軍機墜落によって幼い2人の子供とお母さんが亡くなられた事件を忘れない「日米安保問題」の礎として建立された「母子像」をお参りし、その後、フェリーで横須賀軍港を巡り、有志で「東京湾の要塞」猿島を見学しました。参加者からの感想を紹介します。



憲法・平和交流集会に参加して

集団的自衛権行使容認・教育改革で「愛国心」・医療・福祉切り下げ・労働法制改悪・原発再稼働・軍事費5兆円・・・、数え上げればキリがない。これらは、みんな憲法違反。国民の税金を使って、ウソの洪水が流されている。

この様な状況下で開催された、憲法・平和交流集会は重大な意義をもつ集会でした。岩国からの報告は、基地は交通渋滞の発生・爆音の生産拡大はあっても経済の活性には繋がらないことがはっきりしました。北海道からの報告では世界の“死の商人”トップ10中、アメリカの企業が7社を占めていることもわかりました。日本の“死の商人”トップ10は、戦前の旧財閥復活がはっきりと見えてきました。神奈川平和委員会の鈴木さんの報告で、様々な角度から全国の自衛隊・米軍基地の規模がわかりました。横須賀基地は沖縄では見ることのできない、原子力空母（GW）、イージス艦、潜水艦などを間近に見ることができ、基地機能と規模は驚きでした。さらに、軍事基地が観光資源になっていることも二重の驚きでした。命と向き合う労働者集団である医労連だからこそ核も基地もない日本をつくる先頭に立てると思いました。

沖縄 中村 司



戦争できる国づくり反対 憲法 9 条 憲法 25 条を守れ！

安倍政権の暴走が止まりません。年末の臨時国会での秘密保護法案の強行採決から始まり、武器輸出 3 原則の放棄、5 月 15 日には安倍首相の私的諮問機関である「安保法制懇」の報告を受け、解釈改憲による集団的自衛権の容認、戦争態勢づくりへと姿勢を明らかにしました。「集団的自衛権行使は違憲であり、認められない」というのは、政府が戦後一貫して堅持してきた最重要規範です。その大原則を、総理の私的懇談会の報告書をもとに推し進めるやり方は大問題です。同時に 14 日には全野党の強い反対を押し切り、医療・介護総合法案を衆院本会議で可決して、参院に送付しました。「消費税増税は社会保障のため」と嘘の宣伝で国民をごまかし、実は社会保障の改悪と社会保障費の削減で、大企業減税と軍事防衛費の増大をもくろみ「戦争できる国づくりに」突き進む今の情勢は、今や第 2 次世界大戦前夜の様相です。いのちまもる医療労働者として憲法守る学習と「輝け憲法署名」の取り組みとともに、白衣で「いのちまもる」宣伝行動を呼び掛けます。



NHKの調査でも、憲法改悪反対の世論が急増

共同センターNEWS2014年5月13日 347号より

朝日、毎日、産経、読売など各紙の憲法に対する世論調査では、「憲法改悪反対」「9 条改悪反対」「集団的自衛権の行使容認反対」が大きく増え、NHKの調査でも「激変」していることが明らかになっています。



憲法9条を改正する「必要がある」と「必要はない」が1年前と比べ逆転

○あなたは、憲法9条を改正する必要があると思いますか。それとも改正する必要はないと思いますか。(昨年の数字)

1. 改正する必要があると思う……………23.1% (33%)
2. 改正する必要はないと思う……………38.4% (30%)
3. どちらともいえない……………31.6% (32%)
4. わからない、無回答……………6.8%

集団的自衛権の行使容認「認めるべきでない」が15.6ポイントも増

○あなたは、政府が憲法解釈では認められないとしている、集団的自衛権の行使について認めるべきだと思いますか、それとも認めるべきではないと思いますか。(昨年の数字)

1. 憲法を改正して、行使を認めるべきだ……………13.0% (18.6%)
2. これまでの政府の憲法解釈を変えて、行使を認めるべきだ……………21.1% (29.3%)
3. これまでの政府の憲法解釈と同じく、行使を認めるべきでない……………27.4% (16.5%)
4. 集団的自衛権自体を、認めるべきでない……………14.1%(9.4%)
5. その他・わからない・無回答合わせて……………24.5%(26.1%)

問いの1、2の「行使を認めるべきだ」は合わせて13.8ポイント減り、3、4の「行使容認を認めるべきではない」と「集団的自衛権を、認めるべきでない」を合わせると、15.6ポイント増え「憲法9条の改正必要ない」が逆転しています。